

日本学術会議 情報学委員会
第2回情報学シンポジウムのご案内

情報学委員会
委員長 村岡洋一

現在、日本学術会議では、我が国の学術分野の発展のあり方、およびそれを踏まえた人類的課題に応える研究のあり方など我が国の学術研究の方向・長期展望を示すために、「日本の展望委員会」が設置され、審議が開始されているところです。

そこで、情報学委員会としましては、以下のようなプログラムのもとで貴重なご講演をいただき、広く一般の方々にも公開して、「情報学の展望」について意見を交換する機会をもちたいと考えております。一人でも多くの方が、本シンポジウムにご参加いただけますようにご案内申し上げます。

なお、参加費は無料ですが、下記に添付しております申し込みフォームにご記入の上、参加申し込みをしていただきたくお願いいたします。

第2回情報学シンポジウムプログラム：テーマ「情報学の展望」

主催：日本学術会議情報学委員会

日時：2009年3月4日(水)

場所：日本学術会議 講堂（東京都港区六本木 7-22-34）

アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

13:00-13:05 開会挨拶

村岡洋一（情報学委員会委員長：早稲田大学）

13:05-13:35 総論：情報学の展望

坂内正夫（情報学展望分科会：国立情報学研究所）

13:35-15:00 テーマ1：学術の礎としての情報学

- 1.1 求められる情報学とは何か：礎の学問としての情報学への期待
長尾真（国立国会図書館）
- 1.2 情報学にパラダイムシフトを起こす礎とは何か
所眞理雄（ソニーコンピュータサイエンス研究所）
- 1.3 新たな研究開発方法論の礎としての情報学
安達淳（E-サイエンス分科会：国立情報学研究所）

15:00-15:15 休憩

15:15-16:30 テーマ2：直面する諸問題解決の礎としての情報学

- 2.1 情報爆発の向こうに見える情報化社会
喜連川優（ウェブ・メディア社会基盤分科会：東京大学）
- 2.2 「情報離れ」という現実を見据えた新たな発展に向けて
東倉洋一（情報関係教育問題分科会：国立情報学研究所）
- 2.3 情報システムに対する多様なリスクの解決に向けて
今井秀樹（セキュリティ・ディペンダビリティ分科会：産業技術総合研究所）

16:30-16:45 休憩

16:45-18:00 テーマ3：新たな社会創造の礎としての情報学

- 3.1 ユビキタス空間情報社会の実現による社会変革
坂村健（ユビキタス空間情報社会基盤分科会：東京大学）
- 3.2 新世代情報通信技術が目指す新たな社会創造
青山友紀（情報ネットワーク社会基盤分科会：慶応大学）
- 3.3 情報学が拓く新たな文化
原島博（東京大学）

本件に関する問い合わせ先：

安達 淳（第2回情報学シンポジウム実行委員：国立情報学研究所） e-science-sec@nii.ac.jp

8><-----

参加申し込みフォーム(送付先 : e-science-sec@nii.ac.jp)

お名前 :

ご所属 :

E-MAIL :

連絡事項 :

備考 : 日本学術会議の情報学委員会および分科会に関する会員・連携会員の方々には別途、事務局より出欠の調査がありますので、このフォームで申し込む必要はありません。

8><-----